

Ⓧ 大島6丁目団地自治会

# みんなの会報

明るい団地は あいさつから

発行 大島6丁目団地自治会  
編集 広報部・事務局  
自治会事務所:13時~17時(金・日・祝日休)  
TEL:(3636)6470 FAX:(3636)6479  
ホームページ: http://www.6-dan.com  
メールアドレス: rokudan@road.ocn.ne.jp

## 祝「カフェ06」オープン決定!! Opening of Cafe 06

ゼロロク  
「カフェ06」がオープンいたします。  
「人と人は誰もがつながることができる」をテーマに6号棟集会所の一部を改修してコミュニティサロン「カフェ06」が9月29日(火)にオープンいたします。(9月27日(日)午前11時よりセレモニーオープン開催)  
大島6丁目団地を含めて大島地域では社会的孤立者が年々増えてきています。  
特に高齢化が進み独り住まいの方も増え続けています。そこで誰もが独りぼっちにならないように、誰もがふらっと立ち寄れる居場所を作りたい。また、子育て世代のママたちが気楽に立ち寄って



お茶を飲みおしゃべりをしながらゆつくりとした時間を楽しめる子育て応援もできたらいいと思っ  
ています。いずれは、子どもたちが安心して立ち寄れる居場所(子ども食堂)としても作っていき  
たいと思っています。  
近年外国籍の方も多くなり文化交流の場として

も活用できればと考えています。  
人と人のつながりが希薄になってきています。今だからこそ、お互いに理解しあえることの大切さを一層私たちは感じています。小さな第一歩ですが、人との出会いの場所として「カフェ06」を作りました。  
また、カフェ06がオープンを迎えることが出来ましたのも、UR都市機構、URリンクエージ、社会福祉協議会はじめ行政、地域の各団体、小中学校、居住者の皆さま方からのご支援ご協力をいただき心より感謝しております。  
\* \* \* \* \*  
カフェ06開催日: 毎週(火曜日、木曜日)、毎月(第四土曜日)11時~14時

## 夜間防災リーダー研修実施

8月29日午後6時30分より3号棟集会所於  
Disaster Prevention Leader Workshop  
held on 29 August

- 一、災害時にリーダーが何をすべきか  
講師: 城東消防署大島出張所 矢島和之さん
- 二、災害時簡易トイレ凝固剤の使用実験

今年度は新型コロナウイルス感染症対策で、検温、マスク、消毒、名簿作り、席は間隔を開け、窓を開けて換気をして行いました。  
消防署の消防司令補の矢島和之さんを講師に迎え、地域防災組織「災害協力隊」の役割の重要性と救助救援、生活支援、避難誘導、連絡調整、防犯など、各部署の役割を例をあげてお話いただき、災害発生時に活動でき、

連係しての活動が大切とお話がありました。  
ビデオ上映は、消防署の災害時ボランティアについて説明がありました。  
近年深刻化している水害について、大島は海抜0メートル地帯で、水害発生時には大きな被害が予想されること。6団では、エレベーターが止まり、1階にある非常電源も水没して使用できない恐れがある。マンホール



に水が逆流して吹き出したり、逆にマンホールに落ちる危険性もあり注意が必要。排水口が詰まり浸水被害が発生するので、台風が近づいてきた時は、事前に排水口の掃除にも心がける必要があるなど、ことを確認しました。

体験を交えながらお話をしてくださりました。  
質疑応答では、高齢者や外国人の問題など幅広くお答え頂きました。  
非常トイレの凝固剤使用実験では、自治会で備蓄している凝固剤の古い物が使用できるか参加者全員でテストを行い、使用できることを確認しました。粉末でない「吸収シート」を使った新しい簡易トイレについても水を入れてゲル状に固まることを確認しました。

## 議案書へ88通の声 88 mails posted for opinions on Agenda Bill

コロナ感染のもとで、今年度は、自治会の定期総会を開催できませんでした。  
自治会の総会議案書を配布し、会員の皆様から、88通のご意見・要望が寄せられました。  
2~3面に掲載しますので、ぜひ、ご覧ください。そして、みんなで考え  
ましょう。  
今の6丁目団地にかかわる、切実な問題が提起されていると思います。自治会は、URに対する要望・意見については、UR東住まいセンターに提出するとともに、10月に話し合いを持ちます。交渉の結果は、次の「会報」でお知らせします。  
また、家賃問題などは、団地生活アンケートなども進めながら、自治会として取り組みを進めます。環境に関する要望なども、役員会で検討しながら、具体化・実現できるように努めます。  
安心・安全の団地をめざして、ともに力を合わせましょう。

### Column やまひら

みんなで元気で!  
★フレイル(Frailty)とは、「健康」と「要介護」の間で、加齢による心身の衰え全般を指す。★フレイルや新型コロナウイルスに打ち勝つためには各自の努力による免疫力のアップが必要だ。筋肉がある方がフレイルになりにくく、またコロナにかからない。歩くことが脳の老化対策によく、歩くことで骨に負荷がかかる、それが刺激となって骨の代謝が促進される。  
★骨は古い骨と新しい骨が交互に入れ替わること、絶えず生まれ変わっている。まず骨を壊す働きをする破骨細胞が負荷による刺激を受けて活性化。古い骨を削りながら「新しい骨を作れ!」という骨芽細胞(骨を形成する細胞)に指令を出す。その指令を受け、血液中の栄養素を利用して骨を作る働きをする骨芽細胞が、削られた部分をタンパク質やカルシウムで塗り固める。骨芽細胞が活性化することで、びっしりと身が詰まった密度の濃い骨に生まれ変わる。★暑い夏を乗り切るには、生活の工夫と老化を防ぐ酸化力アップがカギ。対策としては、日傘やサングラス、日焼け止めなどで紫外線をガードする、こまめに水分を補給する。★老化の原因である活性酸素をおさえる抗酸化成分を含む食品はトマト、カボチャ、ブロッコリー、パプリカなどの緑黄色野菜には抗酸化ビタミンA、C、Eが豊富。  
(惠)



# 自治会への質問について

## Response to the queries

### 議案書へ出された質問にお答えします。

- 自治会へ寄せられた質問について、お答えします。
- ① 非常階段へ物を置くことは消防法上も禁止されていますし、自治会も認めていません。
  - ② 団地まつり予算を防災へ——団地祭りは実行委員会を作っている、祭りの財政も独立で、寄付と繰越金でまかなっています。自治会は団地祭りの予算は計上していません。
  - ③ 家賃カンパ特別会計と資源回収特別会計は、それぞれ銀行口座を作って管理しています。資源回収のお金は非会員もふくめたものなので、特別会計としていません。
  - ④ 棟代表者活動費は、毎月1回、号棟代表者会議出席につき1人千円、団地外での活動に対しては500円と交通費を出しています。定期総会で、少額でも活動費を出してはどうかとの提案があり、支出を決めた経過があります。団地内の自治会の行事や活動への参加には出していません。
  - ⑤ 集会所はURの管理事務所が管理しています。自治会管理の集会所はありません。
  - ⑥ 修理の項目が変わって、URで修理してもらえないものが多いです。流し台等は取り換えが可能な場合もあります。管理事務所で聞いてください。また、畳床は50年住んでいる方は交換してもらえます。
  - ⑦ 防火扉は浸水の時は閉まりません。また1階と2階の間は4・85メートルあります。

6月29日(土)に、みんなの願いを短冊に書いて、七夕の笹飾りを作り、3号棟集会所の入口にかざりました。(青少年・文化部)

## 七夕の笹飾り Tanabata decorations



- 「こころなういるすがはやくいなくなるように」
- 「だんすがうまくなりたい」
- 「ほいくえんのみんが元気ですこせますように!!」
- 「家族りようへ行けますように」
- 「みんながけんこうでたのしくすごせますように」
- 「一生むしにさせませんように」
- 「友だちとあそびたいです」

### 敬老お祝い登録人数

号棟	70歳以上	80歳
1号棟	34	3
2号棟	118	3
3号棟	98	8
4号棟	77	4
5号棟	157	5
6号棟南	143	20
6号棟北	109	8
7号棟	78	4
合計	814	55

敬老のお祝い品配布  
Received 814 applications for 70 year's and above for (Respect for aged people) celebrations.

今年も敬老のお祝い品を9月に配布しました。70歳以上の方は814名、今年80歳の55名の方にはお祝いのお花券をお渡ししました。

皆さん元気にお過ごしください。今後もご協力をお願いいたします。

## さのさん 「ふじば」のサロン Expert's Advice

37



「間違いない? そうだったのか日本語!」その①

コロナ禍で不要外出の自粛の励行している、久し振りに読書をする機会に恵まれました。読書の中の一冊に「言葉力のヘソ」という興味深い本がありました。著者は「大東文化大学文学部中国文学科准教授」の山口謙司氏です。「言葉」とは言葉の集まり、言葉の種類のことです。興味深かった事は、私達が日常使っている言葉の中で、本当の言葉の意味を間違えて覚えている言葉があるという事です。例をあげて、それぞれを著者の言葉で説明していきます。

① 姑息 この言葉は一般的に悪い意味を持つている言葉として覚えていて、「ずるい、卑怯者」「姑息な手段」「姑息なヤツめ」と思い込んでる人が70%以上います。実は姑息の語源の「姑」は「しばらく」の意味で「息」は「休息」という意味です。「しばらく休む」という意味から姑息は、「その場のしほぎ」という意味を持つ言葉になったのです。医学の世界では、「姑息治療」という言葉があります。本来の疾患の根治を目指すのではなく、「その場のしほぎ」の姑息から来ている言葉です。例えば友人が転倒して足を怪我してしまった場合、「姑息の方法で消毒して包帯を巻いておきました」という言い回しが正しいのです。

② 激を飛ばす この言葉の正しい意味は、「自分の主張や考えを広く多くの人に伝えて同意を求めたい」という意味です。それを「激を飛ばす」を「激励する」「活を入れる」という意味に捉えている人が多い。「激」とは「檄文」の事で、古代中国では民衆を集め自分の主張を木札に書いて出した文章の事です。それを急いで回すという意味から、「激を飛ばす」という言葉からきている。

③ 他力本願 漢字から受ける印象からか、「他人の力をあてにすること」という意味で捉えている人が多い。この言葉は仏教用語からきており、「他力」とは「仏様の力」という意味です。今回は間違っている諺を説明します。

## ゼロロク カフェ06 プロジェクトの経緯

### A step towards establishing Cafe 06

- 2017年冬▶ UR都市機構より団地内に居場所づくりの提案あり
- 2018年秋▶ 自治会、団地内外関係者、URと「みんなの居場所づくり」に関するワークショップ実施
- 2019年春▶ 「みんなの居場所づくり準備委員会」を設立、具体的な検討を進める。主な活動をコミュニティカフェに決定
- 2019年秋▶ 団地、近隣小学校、中学校等にネーミング募集
- 2019年冬▶ 自治会もちつき大会の参加者投票により「カフェ06」決定。カフェ06ロゴマーク決定
- 2020年春▶ 6号棟集会所改修工事開始。運営スタッフの募集を本格的に始める
- 2020年7月~▶ スタッフ会議、コアスタッフ打ち合わせ逐次開催
- 2020年8月~▶ 準備委員会にて、カフェ06の運営を、スタッフを中心にした「カフェ06推進委員会」が実施する了承を得る。
- 2020年9月27日(日) カフェ06オープニングセレモニー開催
- 2020年9月29日(火) カフェ06オープン



## 自治会活動日記

- 7月
- 11日 第3回棟代表者会議
  - 12日 青空市定例会 広報部会
  - 13日 七夕片付け
  - 16日 カフェ06準備委員会
  - 20日 カフェ06打ち合わせ会
  - 25日 災害協力隊中央会議・防災対策委員会
  - 28日 夏期夜間パトロール
  - 30日 東・城北ブロック会議
  - 31日 夏期夜間パトロール
- 8月
- 1日 第3回幹事会
  - 4日 夏期夜間パトロール

- 19日 防災対策委員会幹事会 カフェ06打ち合わせ会
- 29日 夏期夜間防災訓練
- 30日 広報部会



夏の夜間パトロール、今年は団地の役員で行いました。

## フラワーアレンジメント

7月11日(土)にUR大島6丁目支援サービスアドバイザーの主催で行われました。講師の宮田さんの軽妙なおしゃべりで各自がお花の飾り付けをしました。とても楽しかったです。帰りには写真を撮ってもちかえりました。

